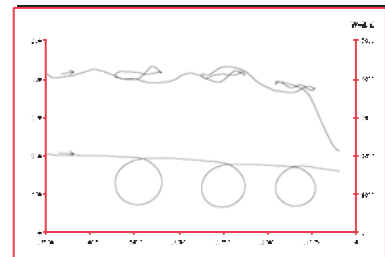


MFTR型レンジング・レーダ・システム

MFTR型レンジングレーダは、従来のモノパルス式自動追尾式ドップラ・レーダの技術を更に新化させた最新のレーダ装置で、Xバンド周波数帯を使用する複合波レーダです。

高速で移動する目標を自動で補足しリアルタイムに時間、速度、方位角、高低角及び飛翔体までの視線距離（飛翔体との直線距離）を計測致します。アンテナには8個の受信レシーバがあり、従来の4個のレシーバだけでは得られなかった周波数の違いによる位相差を求め、目標物との距離を直接求めることが出来るようになりました。これにより例えば航空機のように飛翔航路が予測できず、どこから飛翔して来るか不明な目標に対しても忠実に追尾し、正確にその位置を求めて3次元での高精度な位置計測が可能です。

また、すべてのデータ処理はデジタル信号処理技術により行われ、あらゆるタイプの目標について用いられます。



小型航空機の3D飛翔軌跡

主仕様：MFTR-60037システム

出力パワー	60W
アンテナ利得	37dB
周波数	Xバンド 10.515GHz帯
ビーム角	10° × 10° ~ 2.5° × 2.5°
追跡距離	約25Km以上 (155mm榴弾時)

用途 測定飛翔体 通常兵器 迫撃砲 曳光弾 ベースブリード 対戦車ミサイル APFSDS
ロケット 航空機 他